

(様式2(1))

事業所名 グループホームありあけ

作成日: 令和 元 年 9 月 20 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束廃止委員会で、個別のリスクに対する拘束防止に向けての予防策を検討し、記録として残すことが望まれる。	身体拘束廃止委員会で、リスクマネジメント委員会での検討を活かし、記録として残す。	リスクマネジメントの項目を身体拘束委員会で検討し予防策の意見を出し合う。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。